

平成 年 月 日

亀岡市長 桂川 孝裕 様

亀岡市新火葬場整備検討審議会  
会長 楨 村 久 子

### 亀岡市新火葬場の整備検討（案）について（答申）

平成29年3月28日付け、28環政第1500号で亀岡市長から諮問を受けた、亀岡市新火葬場の整備検討（案）について、下記のとおり答申します。

#### 記

##### 1 答申要旨

平成29年3月28日に、市長からゼロベースでの諮問を受け、25名の委員、及び2名の幹事で、亀岡市新火葬場の整備内容を検討して参りました。

建物整備に係るコンセプトは、亀岡盆地特有の山々や霧など、自然豊かな亀岡をイメージした基本コンセプトを設定。そして、現在の社会や経済情勢の変化による葬送観の違いに対応し、市民が利用しやすい、市民ニーズに合った施設整備内容を検討しました。

この間、先進地視察や次世代の意見を聴くワークショップの開催により、幅広い意見を収集でき、他にはない亀岡特有の整備構想を策定できました。周辺の景観と調和した建物や、会葬者にやさしい動線やサイン計画などを盛り込んだ、機能的な整備内容となっています。また、整備場所の検討については、評価する項目（10項目）の設定により、現在において整備場所に相応しい候補地として、都市計画決定地の「余部町丸山」に優位性があると結論付けています。

今後は、この整備構想を参考にして、新火葬場整備の基本計画及び基本設計・実施設計へと事業を展開して頂き、着実に工事実施に向けて邁進されることを期待しまして、審議会の答申とします。

##### 2 亀岡市新火葬場の整備検討（案）

別紙「亀岡市新火葬場整備構想」のとおり